

授業科目(ナンバリング)		福祉科教育法 I (QB325)		担当教員		※橋之口 裕太 単独				
教員免許状取得のための選択の別	福祉：必修		単位数	2単位	開講年次	3年	展開方法	講義	開設時期	前期
科目	教科及び教科の指導法に関する科目(高等学校 福祉)									
各科目に含めることが必要な事項	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)									
授業のねらい									アクティブ ラーニング の類型	
<p>本科目は教育職員免許法施行規則に定められている「教科及び教科の指導法に関する科目」であり、そのなかでも「各教科の指導法」(高等学校福祉科目の指導法)について扱う。そして、受講生が教育実習生として実際に高等学校の教壇に立ち、高等学校において「福祉科」を教えることを前提に、そのために必要な知識・技術を修得するとともに、教師としての基本的姿勢を身につけ、それらを通じて福祉の思想を深化させることを目標とする。</p>									①②③④ ⑦⑩⑪	
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標					評価手段・方法			評価比率	
専門力	学習指導要領(福祉)の内容及び改訂の趣旨と意義について説明できる。					レポート			30%	
情報収集、分析力	学習指導案及び授業に必要な教材作成ができる。					学習指導案作成 教材作成			15% 15%	
コミュニケーション力										
協働・課題解決力	教育実習生として教壇に立つための実践的能力を身につけている。					学習指導案作成 教材作成			15% 15%	
多様性理解力	福祉を指導する教師としての基本的な姿勢と心構えを有している。					質問等授業への積極的参加			10%	
出席						受験要件				
合計						100%				
評価基準及び評価手段・方法の補足説明										
<p>教育実習に出る実践的能力の形成が求められるので、学習指導案・教材作成を重視したい。これらと学期末のレポート課題により総合的に評価する。評価基準は上記のとおりである。</p>										
授業の概要										
<p>前期は、「福祉科」現行カリキュラムの概要の理解を図るための講義(学習指導要領に基づく高校福祉科の各科目の概要理解、指導法・教材の検討)を中心とし、後期の学習指導案作成、模擬授業の実践に必要な理論、知識、方法論の修得を図る。講義とはいえ、少人数での授業となることが想定されるので、授業は、各自の予習、復習を前提に、受講者と教員が緊密なやり取りをしながら展開していく(ほぼ演習形式に近い形)予定である。このことを念頭に、受講者の積極的な参加を望む。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>										
教科書・参考書										
<p>教科書：講義中に適宜配布する。 参考書：文部科学省『高等学校学習指導要領』、文部科学省『高等学校学習指導要領 解説 福祉編』 指定図書：教科書と同じ。</p>										
授業外における学修及び学生に期待すること										
この授業を通して、受講生各人が福祉の思想を深化させ、福祉を指導する教師の基本的資質を学んで欲しい。										

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 (上 段) ・ 復 習 (下 段)
1	高校福祉科の意義	福祉科設置の目的、高校教育における位置	シラバスを読む 福祉科の目的の復習
2	学習指導要領の理解	学習指導要領の内容及び改訂の趣旨と意義について	予習：学習指導要領「第1章総説」を読む 復習：上記の復習
3	社会福祉基礎の理解 1	科目「社会福祉基礎」の概要理解	予習：「第2章福祉科の各科目 社会福祉基礎」を読む 復習：上記の復習
4	社会福祉基礎の理解 2	「社会福祉基礎」の指導法（教材・情報機器を活用した授業展開）の検討	予習：「同上 社会福祉基礎」に基づく指導法・教材の検討 復習：指導法・教材の復習
5	介護福祉基礎の理解 1	「介護福祉基礎」の概要理解	予習：「同上 介護福祉基礎」を読む 復習：上記の復習
6	介護福祉基礎の理解 2	「介護福祉基礎」の指導法（教材・情報機器を活用した授業展開）の検討	予習：「同上 介護福祉基礎」の内容を踏まえて指導法・教材の検討 復習：指導法・教材の復習
7	コミュニケーション技術 1	「コミュニケーション技術」の概要理解	予習：「同上 コミュニケーション技術」を読む 復習：上記の復習
8	コミュニケーション技術 2	「コミュニケーション技術」の指導法（教材・情報機器を活用した授業展開）の検討	予習：「同上 コミュニケーション技術」の内容を踏まえて指導法・教材の検討 復習：指導法・教材の復習
9	生活支援技術	「生活支援技術」理解及び指導法（教材・情報機器を活用した授業展開）の検討	予習：「同上 生活支援技術」を読む 復習：上記の復習
10	介護過程	「介護過程」の理解及び指導法（教材・情報機器を活用した授業展開）の検討	予習：「同上 介護過程」を読む 復習：上記の復習
11	介護総合演習	「介護総合演習」の理解及び指導法（教材・情報機器を活用した授業展開）の検討	予習：「同上 介護総合演習」を読む 復習：上記の復習
12	介護実習	「介護実習」の理解及び指導法（教材・情報機器を活用した授業展開）の検討	予習：「同上 介護実習」を読む 復習：上記の復習
13	こころとからだの理解	「こころとからだの理解」の理解及び指導法（教材・情報機器を活用した授業展開）の検討	予習：「同上こころとからだの理解」を読む 復習：上記の復習
14	福祉情報活用	「福祉情報活用」の理解及び指導法（教材・情報機器を活用した授業展開）の検討	予習：「同上 福祉情報活用」を読む 復習：上記の復習
15	前期のまとめ	前期の学習内容を総括し、自己評価を行う	予習：レポート作成・提出